

町五石五六。總同盟紡織労働組合友禪工支部ニ置キ爭議団誌  
所ノ全町原四ら總同盟共同工場之設ケ方、部署ヲ決定持ク戰  
ヲ貴悟セリ

爭議団長 大塚定次郎

副團長 小澤清作

會計 深谷福松

警備 馬場幸助

宣傳 和田義一

食料 森弥平

事業主牽制策トシテ本月八日午後五時頃別紙印刷物ヲ工場附  
近民家ニ約五百枚ヲ配付セリ  
右及申(通)報候也

全町氏諸君ニ

田中友禪工場主ノ暴虐を訴ふ

吾々井上元君を初ルニ田中友禪工場主田中権太郎、従事員ニあるが七月廿一日  
突如工場閉鎖の宣告をうけ自下爭議中ニ移リ其の真相を發表して諸君の公ニある  
批判を訴はるべし。此の事  
資本主義の矛盾有り其の激甚と目下暴虐を承事員有の不度月何日進し資本主義。例  
水たる際、其の味たるは。かゝる状況下ノ於テ今日の中小工業が漸次窮乏化  
しつつあるは、吾等として等しく感じざるものも有る  
此れは其の位下からの位下への転移を来ル大劇ト進み位下へ行はれ今  
日位下への偏り、高利貸の困窮、收縮力ある。然るに田中権太郎は不次欠  
損を擧めるとして更之を劇ト進み位下への偏り手当を以て自ら職工の之を  
拒否し道連れ我々を失業の限限、夕、ヤシム、工場の閉鎖を宣し其の首領七年  
を替りて僅か十日位と告し、我等へ呼ばれて、廿四日分をさうを  
然るに田中工場は果して欠損か、工場閉鎖取消の要求を以て交渉中推して大